

取扱説明書

パイプ内面塗装機

PIP100・250・300



PIP250



この説明書には、重要な警告や注意事項が記載されています。
本機を使用される前に、必ずよく読んでください。
この説明書は、製品を廃棄するまでは、必ずお手元に保管し、
紛失・汚損した場合は、販売店または当社までご請求ください。

はじめに

このたびは、当社製品パイプ内面塗装機〈PIP100・250・300〉をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本機を長くご愛用賜り、常に最適な条件でお使いいただくために、ご使用される前に、この取扱説明書を必ずよくお読みください。とくに仕様に定められた諸項目・警告・禁止事項や注意事項を十分ご理解され、その正しい使用方法に従った使い方をしていただきますよう、お願い申し上げます。

この取扱説明書で扱われている機器は、塗装業務用途のものです。この取扱方法や使用範囲について、正しい取扱指導を受けられ、機械の操作方法を理解された方以外の人は使用しないでください。

この取扱説明書の内容でご不明な点がございましたら「型式」「製造番号」を明示の上、裏表紙記載の当社までお問い合わせください。

目次

1	安全に正しくご使用いただくために……………	1
2	仕様……………	1
3	運転前の一般的注意事項……………	4
4	運転操作の手順および注意事項……………	5
	開梱と接続……………	5
	操作方法……………	6
	作業終了後の処置……………	6
	装置の保全……………	7
	その他の注意事項……………	7
5	部品名称・組立図……………	8
6	処理記録……………	16
7	保証書……………	16

このパイプ内面塗装機〈PIP100・250・300〉は、エアレスポンプと組合せて使用し、パイプ内面を最も能率的にきれいに塗装する装置です。

PIP シリーズは機能性と安全性について十分配慮した使いやすい塗装機ですが、万一間違った取扱いをしますと作動不良などの不具合を生じ、ひいては故障や事故のもとになりますので、以下の記載事項に十分ご注意ください。

なお、本文説明は PIP250 を中心に説明させていただきます。

1



安全に正しくご使用いただくために

本取扱説明書の内容を良くご理解頂き、必ず取扱方法を遵守してください。
この取扱説明に拠らないで使用すると、**人体の傷害や器物の損壊**を招くおそれがあります。

本項に示す安全対策は、必要最小限のものであり、これ以外の対策が不必要だということではありません。法律や条例で定められている事項、それぞれの企業や事業所で規則・規程として守るべき事項などは、当然それに従わなければなりません。

以下に述べる安全についての注意事項は、当社製品のご使用に際し、最小限の基本的な安全対策とと考えてください。

●注意事項は、次の3段階に区分して表示してあります。

 警告	人体の傷害を招くような状況について注意を喚起し、その回避方法を示すものです。
 注意	機器の損傷、または破壊をもたらすような状況について注意を喚起し、その回避方法を示すものです。
注記	重要な方法または役に立つ情報を表示するものです。

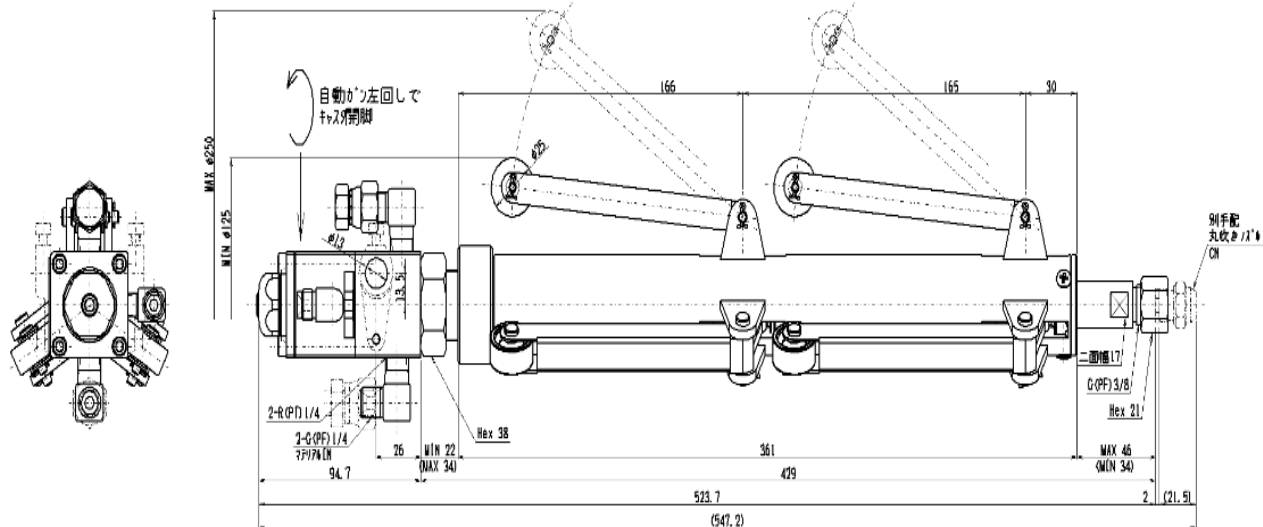
※ また、注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全と機器の故障を予防するための重要な内容が記載されていますので、必ず遵守してください。

2

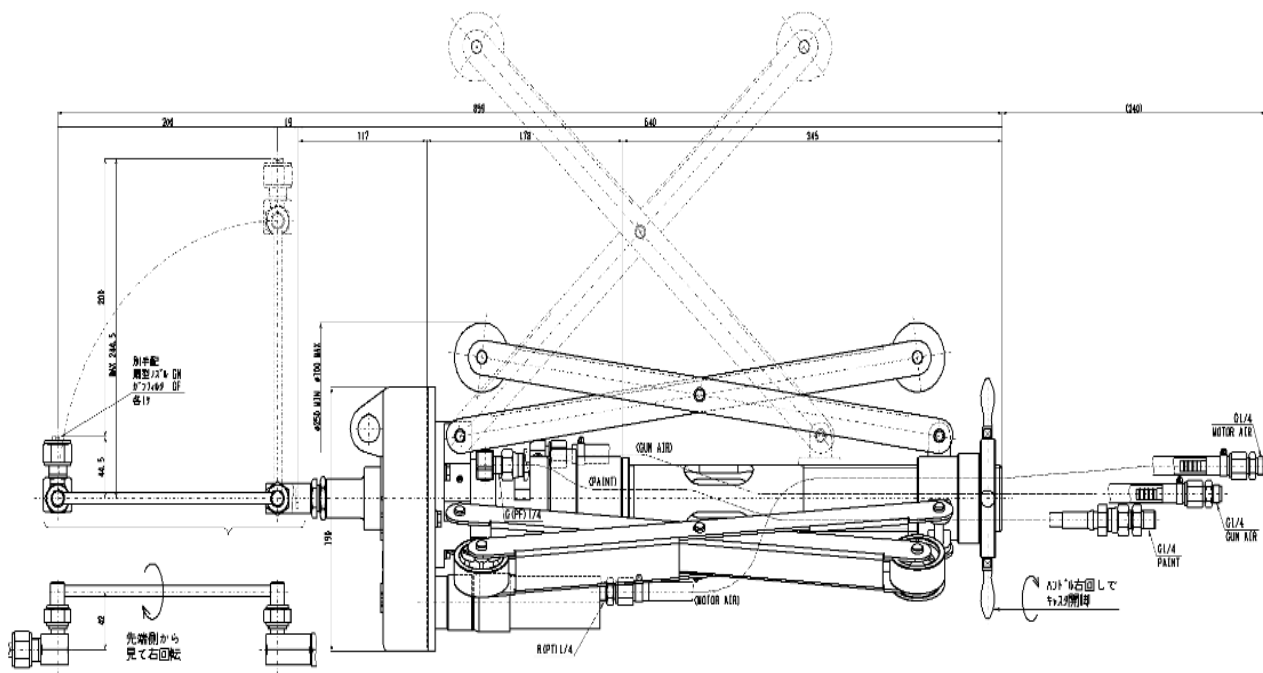
仕様

型 式	PIP100	PIP250	PIP300
適 応 パイ プ 内 径	Φ125~Φ250mm	Φ250~Φ700mm	Φ300~Φ1200mm
ス プ レ イ ス 回 転 数	—	90~125rpm	
エ ア 圧 力	0.3~0.5MPa		
エ ア 消 費 量	100L/min	440L/min	
全 長	547mm	660mm	965mm
質 量	3.4kg	12.5kg	18kg
エ ア 入 口 径	G1/4 (PF1/4) 1ヶ	G1/4 (PF1/4) 2ヶ	
備 考	ノズルは回転せず。 丸吹ノズル (CN) 使用。	ノズルエクステンション (PIP250用) 使用。	ノズルエクステンション (PIP300用) 使用。

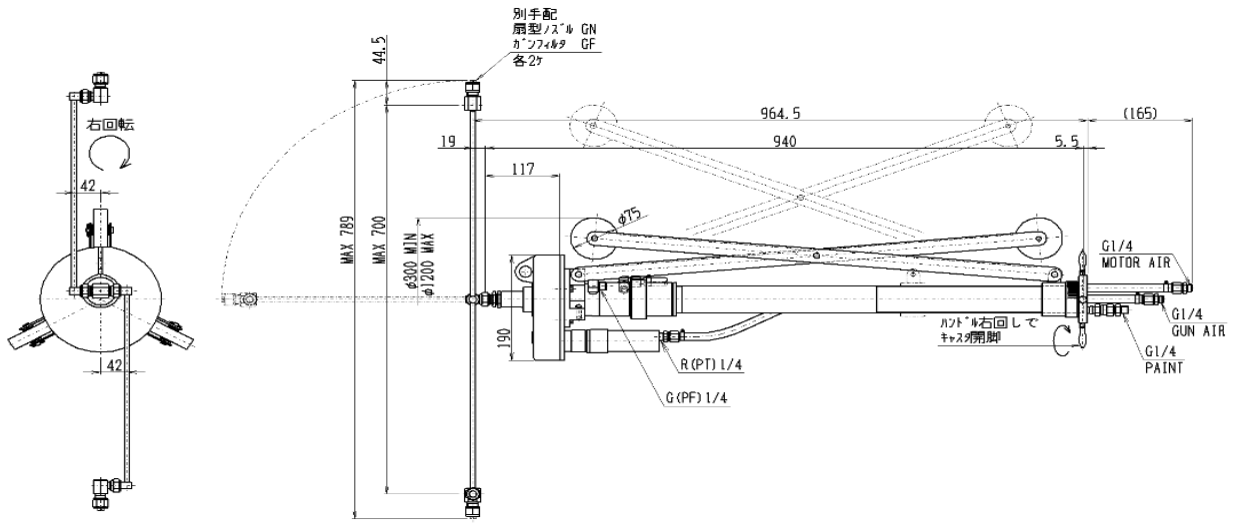
1309-1
 パイプ内面塗装機
 PIP100



1310-1
 パイプ内面塗装機
 PIP250

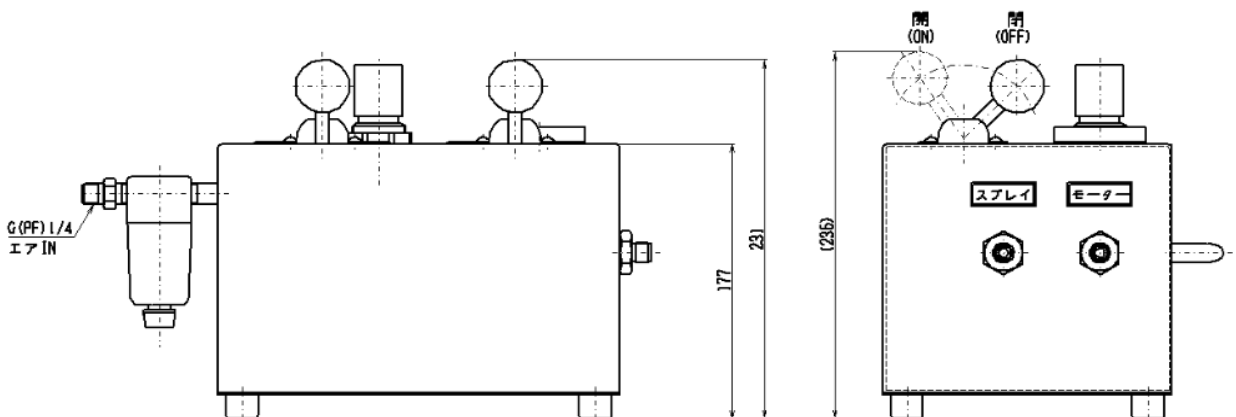
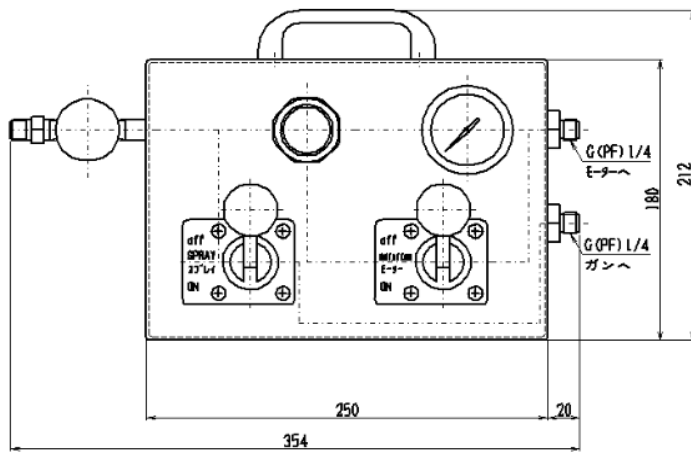


1311-1
 パイプ内面塗装機
 PIP300



3908-4
 コントロールボックス
 APCB

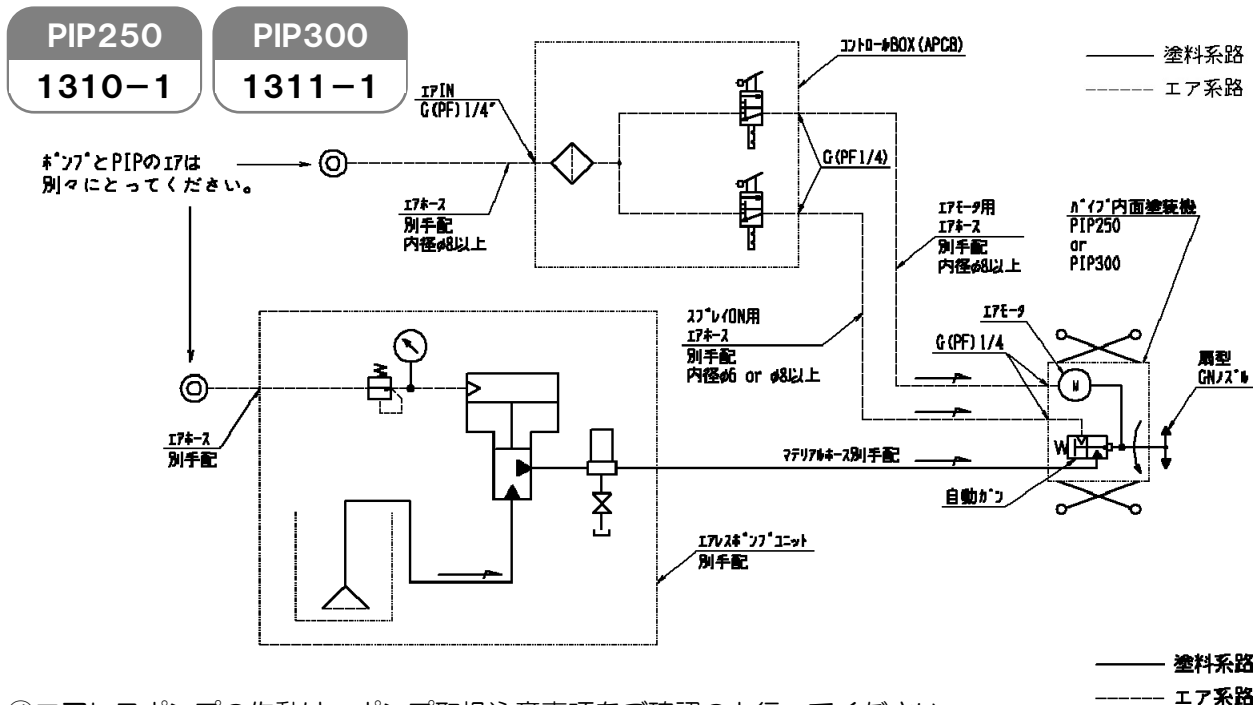
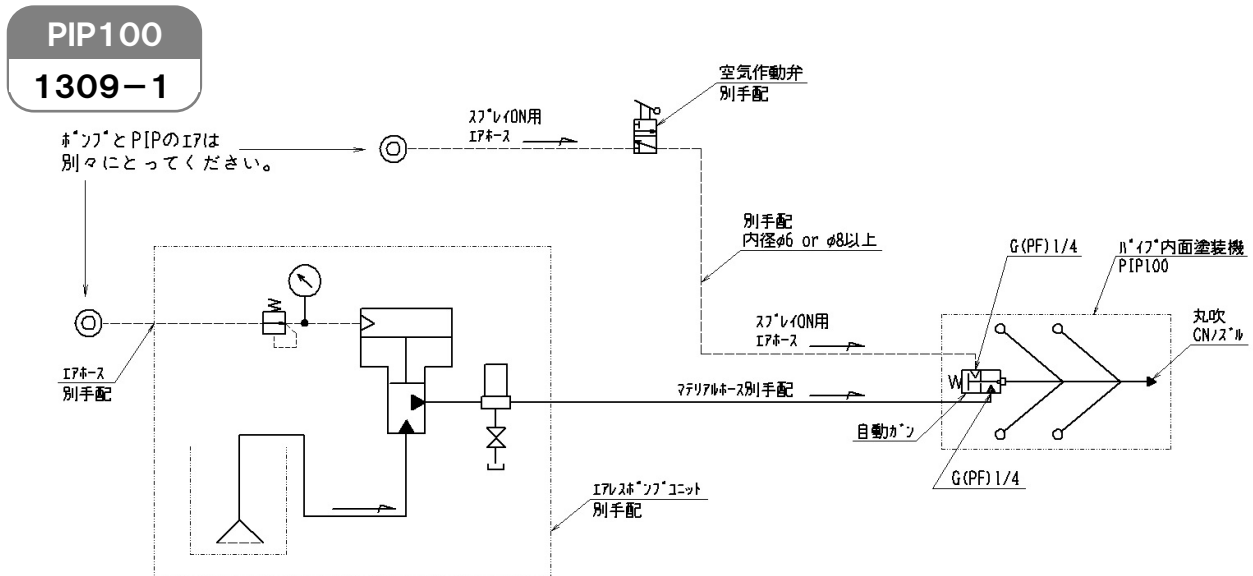
PIP250, 300に使用



3

運転前の一般的注意事項

- ①このPIPシリーズは、塗料の加圧ポンプとして別途にエアレスポンプを必要としますので、ご用意ください。
- ②スプレインズルの回転及びスプレイガンの操作に圧縮空気を利用します。コンプレッサの圧縮空気は、水分を除去した状態で供給してください。
- ③塗装するパイプより長いホース（エアホース2本〔PIP100は1本〕、塗料ホース1本）とし稼働範囲を考慮した長さをご用意ください。



④エアレスポンプの作動は、ポンプ取扱注意事項をご確認の上行ってください。

- ⑤PIP100 の適用パイプ内径は $\phi 125\text{mm} \sim \phi 250\text{mm}$
 PIP250 の適用パイプ内径は $\phi 250\text{mm} \sim \phi 700\text{mm}$
 PIP300 の適用パイプ内径は $\phi 300\text{mm} \sim \phi 1200\text{mm}$ です。

①開梱と接続

本機は工場において全数検査され、ポンプ・ホース・ガンに接続すればただちにご使用できますが、輸送中などの原因により万一部品の破損・欠落があるといけませんので、開梱後十分にチェックして不足部品・破損部品などがありましたら、販売店または弊社までご連絡ください。

●塗装準備

(1) マテリアルホース及びエアホースを接続してください。

塗装機本体	マテリアルホース		1本
塗装機本体	エアホース	スプレー「ON」「OFF」用	1本
	エアホース	スプレーノズル回転用	1本
		(PIP100はスプレーノズルが回転しないため不要)	
コントロールボックス		上記のエアホース2本及び供給エア用	1本
尚、コントロールボックスエアレギュレータは閉じ（左廻し）、スプレー「ON」「OFF」用およびスプレーノズル回転用の切換バルブは「OFF」にしておいてください。			

(2) 予めパイプ（直管）の内径に PIP のキャストが合うように開脚をさせます。

開脚は PIP100 は自動ガン自体を左回し、PIP250 と PIP300 はハンドルを右回しで開脚します。

(3) 塗料をコンテナの中で調合し、そのコンテナにサクションフィルタを入れます。

(4) エアレスポンプ用エアレギュレータを開き（右廻し）エアレスポンプを作動させ、パイプ内面塗装機まで圧送します。この時は塗料圧力を 4～5MPa 程度にしておいてください。

(5) コントロールボックスに圧縮エアを供給してください。

(6) スプレーノズルの先端に缶を置いてテスト吹きをしてください。

コントロールボックスのスプレー「ON」「OFF」用切換バルブを「ON」にしますと、始めは洗浄液とエアが出ますが、しばらくすると塗料が吐出されます。（この時は、スプレーノズルは取付けしないでください。）次に、スプレーノズルを取付け、塗料圧力を噴霧可能な圧力にしてください。

そしてテスト吹きをしてください。このテスト吹きで噴霧状態が良好でない場合には、塗料圧力、スプレーノズル、塗料粘度等の変更により、良好な噴霧が得られるようにしてください。

尚、塗料圧力は良好な噴霧が得られる最低の圧力にしてください。高圧力にすると、塗装機、マテリアルホース、スプレーノズル等の破損、摩耗を早めますので注意してください。

(7) 被塗装物の内部に塗装機を挿入し、被塗装物の内径に合わせてください。尚、引出し口と反対の先端まで挿入しておいてください。

(8) PIP250 と PIP300 はノズルエクステンションを調整し吹付距離を調整してください。

スプレーノズルの先端からパイプ内面までの距離（吹付距離）は、塗料、塗膜厚、パイプの内径によっても異なりますが、PIP100 の場合 50～125mm、PIP250 の場合 150～200mm、PIP300 の場合 150～500mm が適当です。

(9) スプレーノズル回転用切換バルブを「ON」にして、エアレギュレータを徐々に開き（右廻し）、スプレーノズルを回転させてください。

この回転数は塗料吐出量、パターン幅、規定塗膜厚、パイプの内径等の諸条件によって適正な回転数にしてください。適正回転数になりましたら、エアレギュレータはそのままとし、切換バルブによりスプレーノズルを停止させておいてください。

②操作方法

(1) スプレインズル回転用切換バルブを「ON」にして、スプレインズルを回転させます。

(2) 吹付用切換バルブを「ON」にして、手前に引出します。

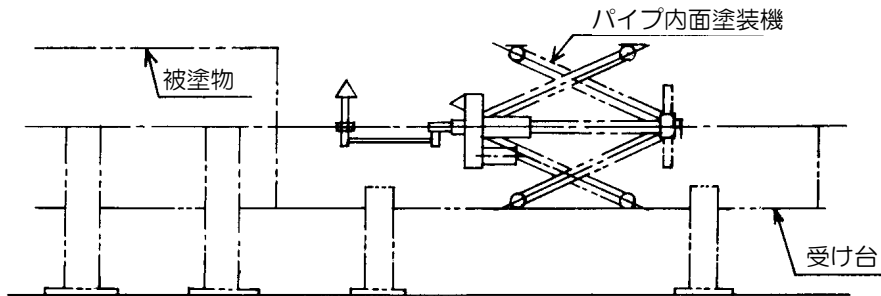
手前に引出す速度は、塗料、塗料吐出量、パターン幅、規定塗膜厚、パイプの内径等の諸条件によって異なりますが、予めそれらの条件を参照し、決定しておいてください。

(3) 塗装機が引出し口の近くまで来たら、吹付用切換バルブを「OFF」にしてください。

次いでスプレインズル回転用切換バルブを「OFF」にします。

これで塗装は完了します。

尚、この塗装機では引出し口付近は塗装は出来ませんが、被塗装物の内径より若干大きい半円径のパイプ（長さはこの塗装機より長くする。）を用意し、被塗装物と同じ高さに設置しておけば全体に塗装が可能です。



③作業終了後の処置

昼休み等の休憩時又は翌日作業する場合には、スプレインズルのみをはずして洗浄液に浸しておいてください。尚、2～3日使用しない場合は次の処置をしてください。

（但し、二液性塗料の場合は、毎日洗浄してください。）

(1) スプレインズルをはずして洗浄液に浸してください。

(2) 系统中的塗料を抜き取ってください。塗装機のスプレインズル部に缶を用意します。

エアレスポンプのサクションフィルタを塗料缶より取り出し、エアレスポンプ駆動用のエアレギュレータを開き（右廻し）、低圧力でエアレスポンプを作動させます。次に、スプレイ用切換バルブを「ON」にすれば、経路中の塗料は抜き取れます。

(3) 経路中を洗浄液で洗浄してください。この操作は塗料の「圧送」「抜き取り」と同様の方法で行ってください。但し、洗浄の場合は低圧力で行ってください。

(4) マテリアルフィルタを分解洗浄してください。

(5) 圧縮エア源のバルブを閉じてください。洗浄は完全に行ってください。洗浄を中途半端にしますとゲル化した塗料がスプレインズルに詰まり、良い塗装ができません。

スプレインズルは洗浄液にしばらく浸しておいて洗浄するか、又は次に使用される時に洗浄液より取り出して洗浄するかのいずれかにしてください。

④装置の保全

(1)ギヤケース内のギヤのグリスは、定期的に塗布してください（目安：500 時間に 1 回程度）。

(2)アダプタ部から塗料が漏れ始めましたら、V パッキンを取換えてください。

取換方法は下記の通りです。

ノズルエクステンション及びニップルをはずしてください。次に針状のピンで一枚ずつ取り出してください。組立は逆の順序で行ってください。V パッキンの向きに注意してください。

(3)又、乾燥した塗料が詰まった時は、分解洗浄してください。

(4)PIP 自動ガンのパッキン押工からの塗料の漏れは増締めをすれば止まりますが、増締めを行っても止まらない時は、V パッキンを取換えてください。

取換方法は下記の通りです。

1) エア、液圧OMP aの状態であることを確認してください。

2) 六角穴付止ネジを緩め、PIP 自動ガンを抜き取ります。

3) 次に、自動ガンの分解を下記に述べます。

六角穴付止ネジを緩め、エアシリンダ部を少し抜きます。パッキン押工をガンヘッドからはずし、更に抜きますとニードルシャフトも同時に抜けます。

4) 針状のピンでV パッキンを取り出してください。組立は逆の順序で行ってください。

V パッキンの向きに注意してください。この際 O リングも点検し、傷があれば取換えてください。

※ PIP100 の場合は、ロックナットを緩め、ノズル取付側のエクステンション二面幅 17 と自動ガンのシートハウジング二面幅 19 にスパナを掛け、取りはずしてください。

⑤その他の注意事項

(1)本体は、パイプ内が塗料等で汚れますので、塩化ビニール等で被い、時々取換えてください。

(2)PIP 自動ガンのエアシリンダ部及びスプレイノズル回転用エアモータに供給する圧縮エアは、水分、ゴミ等を除去してください。

(3)塗料圧力は必要以上に高くしないでください。この塗装機の使用最高圧力は 25MPa です。

(4)スプレイ「ON」「OFF」用切換バルブへの圧縮エアの供給圧力は、0.3~0.5MPa にしてください。

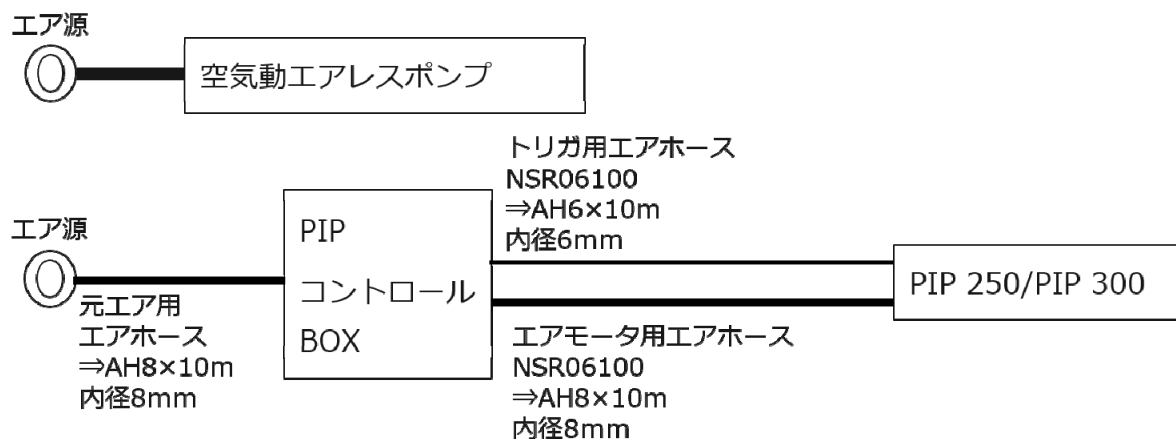
(5)スプレイノズルの吐出量、パターン幅については、被塗装物との関連により適正なサイズを PIP100 は丸吹ノズル（CN）、PIP250、300 は扇型ノズル（GN）をスプレイノズル表から選定してください。

(6)PIP250,PIP300 を使用する際は、コントロールボックスのエア源を空気動エアレスポンプなど他のエア源とは別に独立してエアを供給して下さい。

同一のエアホースから分岐させてエアを供給するとエアモータの回転が不安定になったり回転が停止したりして均一な塗装が出来なくなります。

（下図にエア配管例を示します。）

<エア配管例>



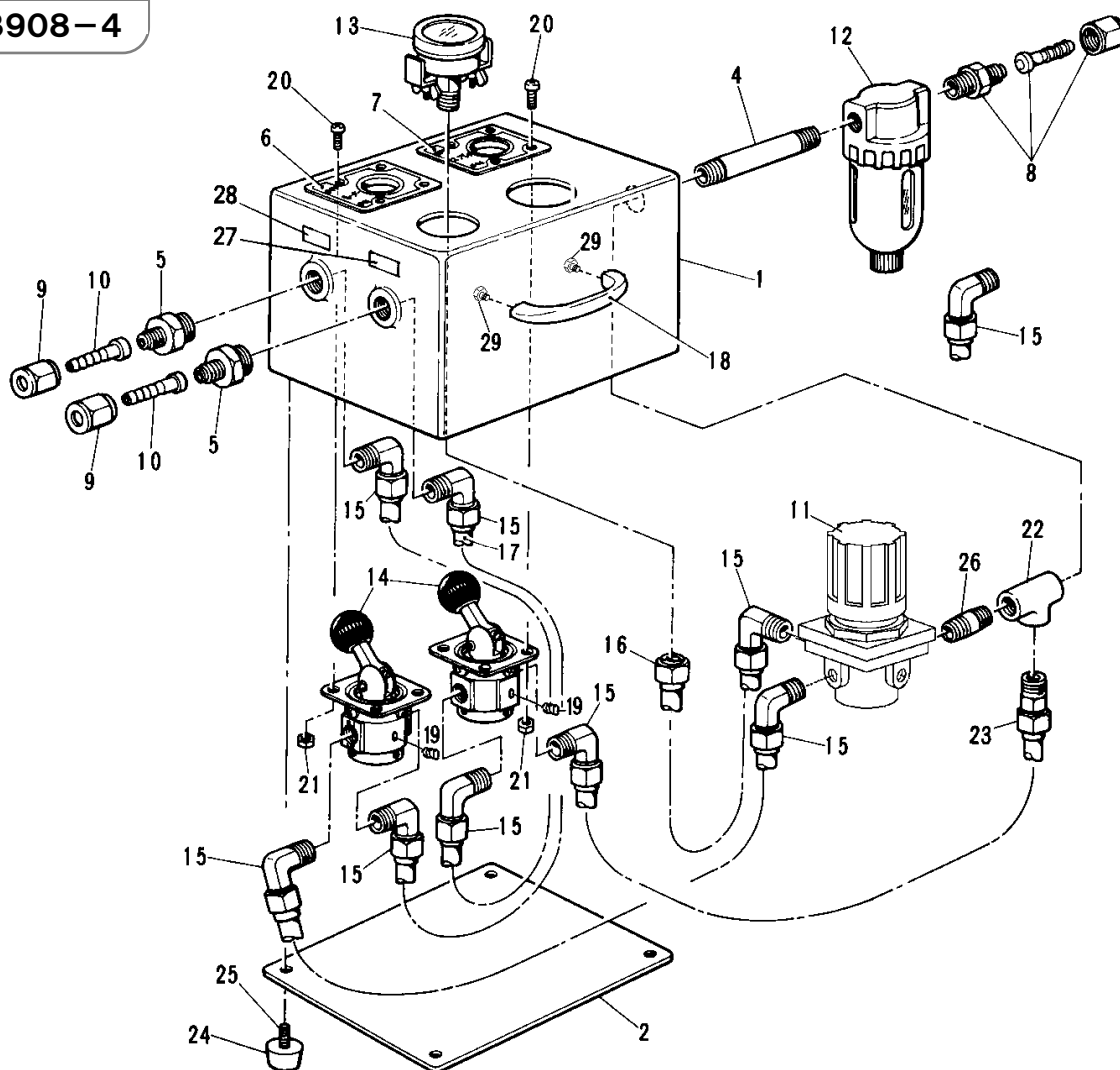
(7)PIP300 でノズルエクステンション内の残塗料が垂れてしまう場合は、付属品のプラグを使用してください。

5

部品名称・組立図

APCB1

3908-4



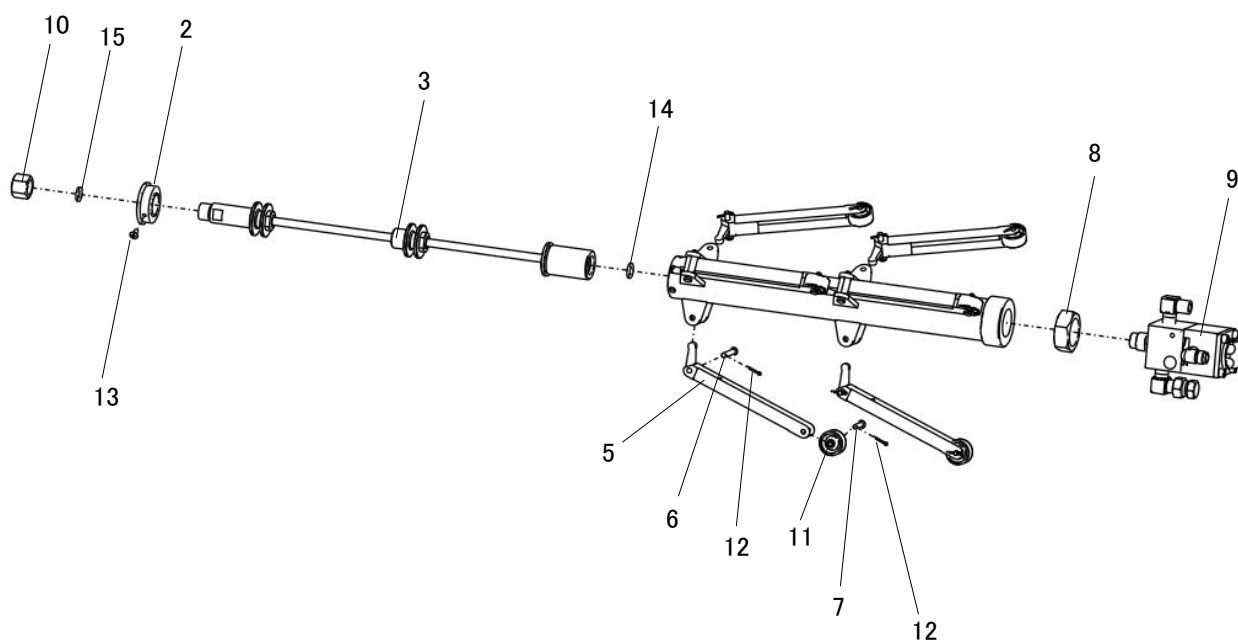
PIPコントロールボックス APCB1

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	3908-401	ボックス	1	
2	3908-002	プレート	1	
3	欠番			
4	3908-004	長ニップル	1	
5	3908-005	ニップル	2	
6	3908-206	ネームプレート	1	
7	3908-207	ネームプレート	1	
8	2801	ゴムホースユニバーサルジョイント	1set	
9	2801-002	ナット	2	
10	2801-003	ジョイント	2	
11	301-0025	エアレギュレータ	1	
12	303-0029	エアフィルタ	1	
13	305-0004	圧力計	1	
14	3908-414	切換バルブ	2	

番号	部品番号	品名	個数	備考
15	379-0802	クイック継手	8	
16	377-0802	クイック継手	1	
17	593-0015	エアチューブ	1set	
18	322-0009	取手	1	
19	86-70404	六角穴付止めネジ	2	
20	68-10512	十字穴付ナベ小ネジ	8	
21	15-10500	六角ナット	8	
22	205-3002	ティ	1	
23	376-0802	クイック継手	1	
24	3908-024	レッグ	4	
25	03-50615	六角穴付ボルト	4	
26	232-2002	厚肉ニップル	1	
27	3908-008	ネームプレート	1	
28	3908-009	ネームプレート	1	
29	01-10610	六角ボルト	2	

PIP100

1309-1



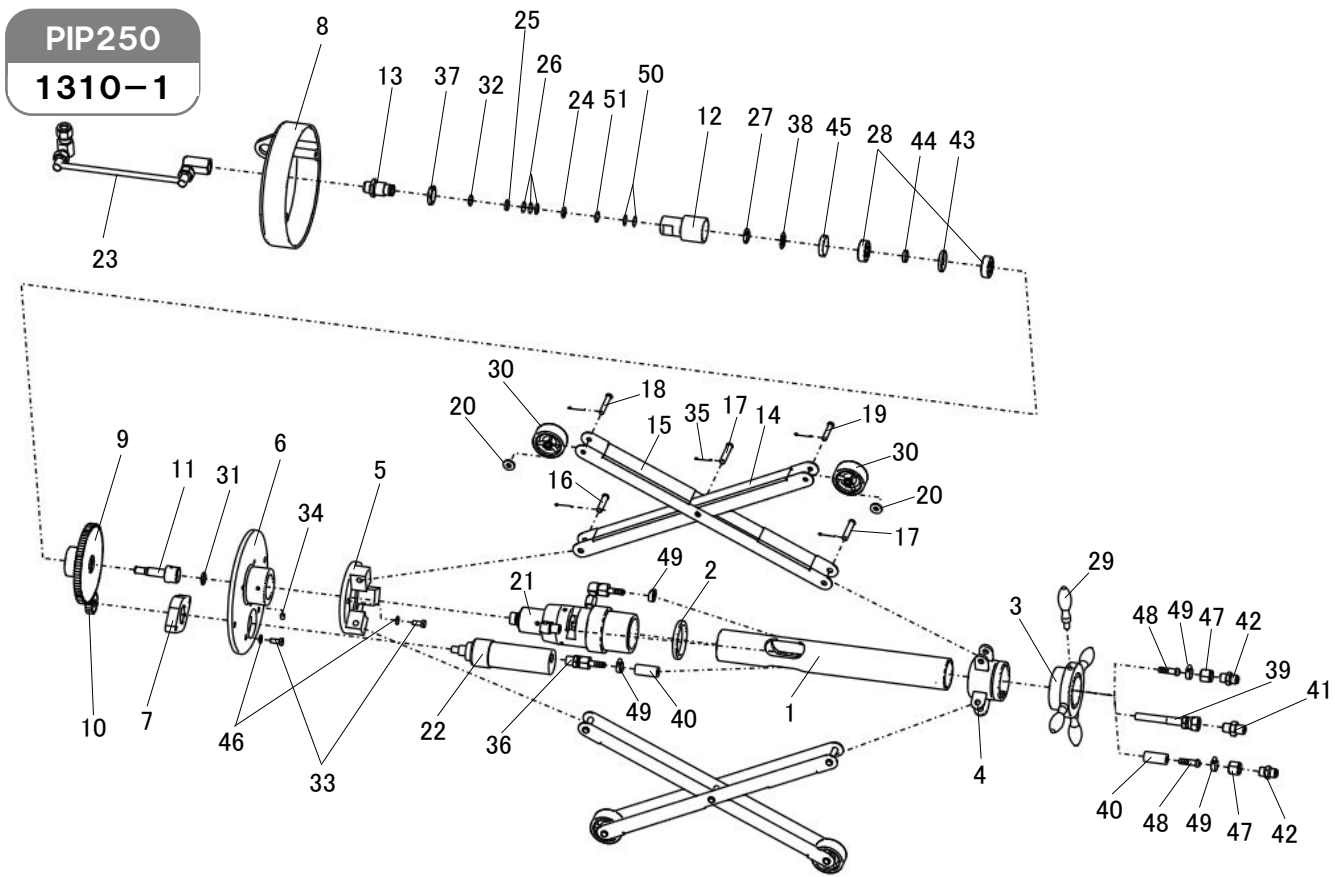
内面塗装機 PIP100

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	1309-001	ハウジング	1set	
2	1309-002	ヘッドプレート	1	
3	1309-103	エクステンション	1set	
4	欠番			
5	1309-005	キャストアーム	6set	
6	1309-006	ピン	6	
7	1309-007	ピン	6	
8	1309-008	ロックナット	1	

番号	部品番号	品名	個数	備考
9	1383-1	自動ガン	1set	
10	1201-103	リティニングナット	1	
11	309-0019	キャスト	6	
12	49-10210	割ピン	12	
13	70-10408	十字穴付丸皿小ネジ	3	
※14	146-3002	ガスケット	1	
※15	146-3003	ガスケット	1	

※はスペアパーツとして常備されることをお勧めします。

(注) 番号9 1383-1 自動ガンは、別冊「エアレス自動ガン〈AGシリーズ〉」取扱説明書をご参照ください。



内面塗装機 PIP250

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	1310-001	ボール	1	
2	1310-002	ロックナット	1	
3	1310-003	アジャスタ	1set	
4	1310-104	スライドサポート	1set	
5	1310-105	アームサポート	1	
6	1310-006	ブラケット	1	
7	1310-007	モートルサポート	1	
8	1310-008	ギヤケース	1	
9	1310-009	ギヤ	1	
10	1310-010	ピニオンギヤ	1	
11	1310-211	ソケット	1	
12	1310-012	アダプタ	1	
13	1310-113	ニッブル	1	
14	1310-014	アームA	3	
15	1310-115	アームB	3	
16	1310-016	ピンA	3	
17	1310-017	ピンB	6	
18	1310-018	ピンC	3	
19	1310-019	ピンD	3	
20	1310-020	カラー	6	
21	1334	PIP自動ガン	1set	
22	1310-022	エアモータ	1set	
23	1601	ノズルエクステンション	1set	
24	2905-006	パッキン当金	1	
25	2905-005	パッキン当金	1	
※26	V851000160	Vパッキン	3	

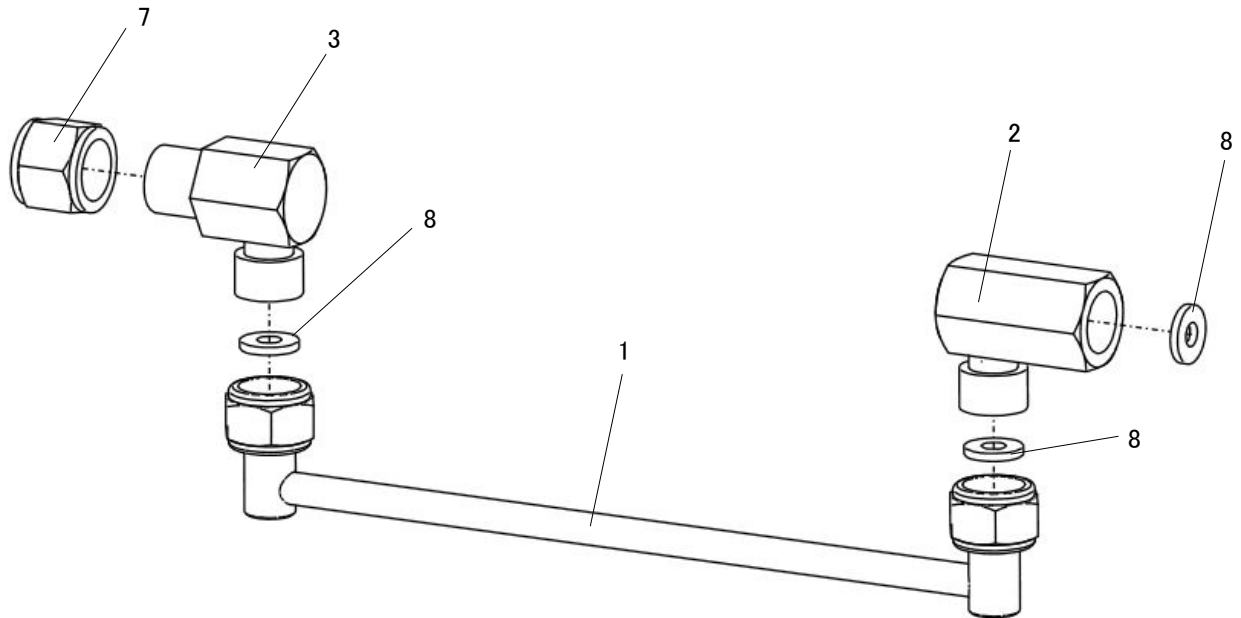
番号	部品番号	品名	個数	備考
27	361-0007	ヘアリングナット	1	
28	1310-028	ヘアリング	2	
29	322-0002	ハンドル	4	
30	309-0018	キャスト	6	
※31	103-6011	Oリング	1	
※32	101-6012	Oリング	1	
33	01-10615	六角ボルト	7	
34	85-50610	六角穴付止ネジ	3	
35	49-10220	割ピン	15	
36	2801	ゴムホースユニバーサルジョイント	1set	
37	1310-037	ロックナット	1	
38	362-0007	ヘアリング用座金	1	
39	503-10057	マテリアルホース	1	
40	547-10057	エアホース	2	
41	248-2202	中間ニッブル	1	
42	2817-001	ゴムホース中間ニッブル	2	
43	1310-043	スペーサ	1	
44	1310-044	スペーサ	1	
45	1310-045	リング	1	
46	41-50600	バネ座金	7	
47	2801-002	ナット	2	
48	2801-003	ジョイント	2	
49	307-0006	ジャックバンド	4	
50	2922-009	スペーサ	2	
51	1310-051	スペーサ	1	

※印はスペアパーツとして常備されることをお勧めします。

ノズルエクステンション (PIP250用)

ノズルエクステンション

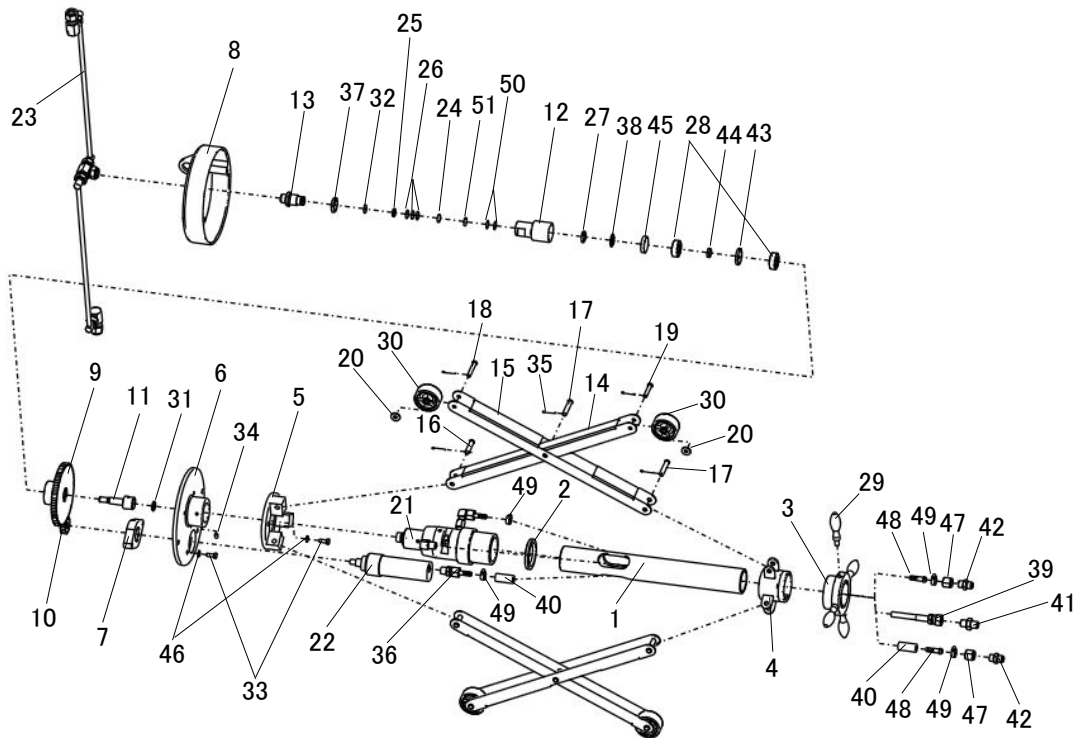
1601



番号	部品番号	品名	個数	備考
1	1601-101	パイプ	1	
2	1601-102	ジョイント	1	
3	1601-103	ヘッド	1	
4	欠番			
5	欠番			
6	欠番			
7	1203-019	リテンションナット	1	G(PF)3/8
8	146-3003	ガスケット	3	

PIP300

1311-1



内面塗装機 PIP300

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	1311-001	ボール	1	
2	1310-002	ロックナット	1	
3	1310-003	アジャスタ	1set	
4	1310-104	スライドサポート	1set	
5	1310-105	アームサポート	1	
6	1310-006	ブラケット	1	
7	1310-007	モートルサポート	1	
8	1310-008	ギヤケース	1	
9	1310-009	ギヤ	1	
10	1310-010	ビニオンギヤ	1	
11	1310-211	ソケット	1	
12	1310-012	アダプタ	1	
13	1310-113	ニップル	1	
14	1311-014	アームA	3	
15	1311-115	アームB	3	
16	1310-016	ピンA	3	
17	1310-017	ピンB	6	
18	1310-018	ピンC	3	
19	1310-019	ピンD	3	
20	1310-020	カラー	6	
21	1334	PIP自動ガン	1set	
22	1310-022	エアモータ	1set	
23	1602	ノズルエクステンション	1set	
24	2905-006	パッキン当金	1	
25	2905-005	パッキン当金	1	
※26	V851000160	Vパッキン	3	

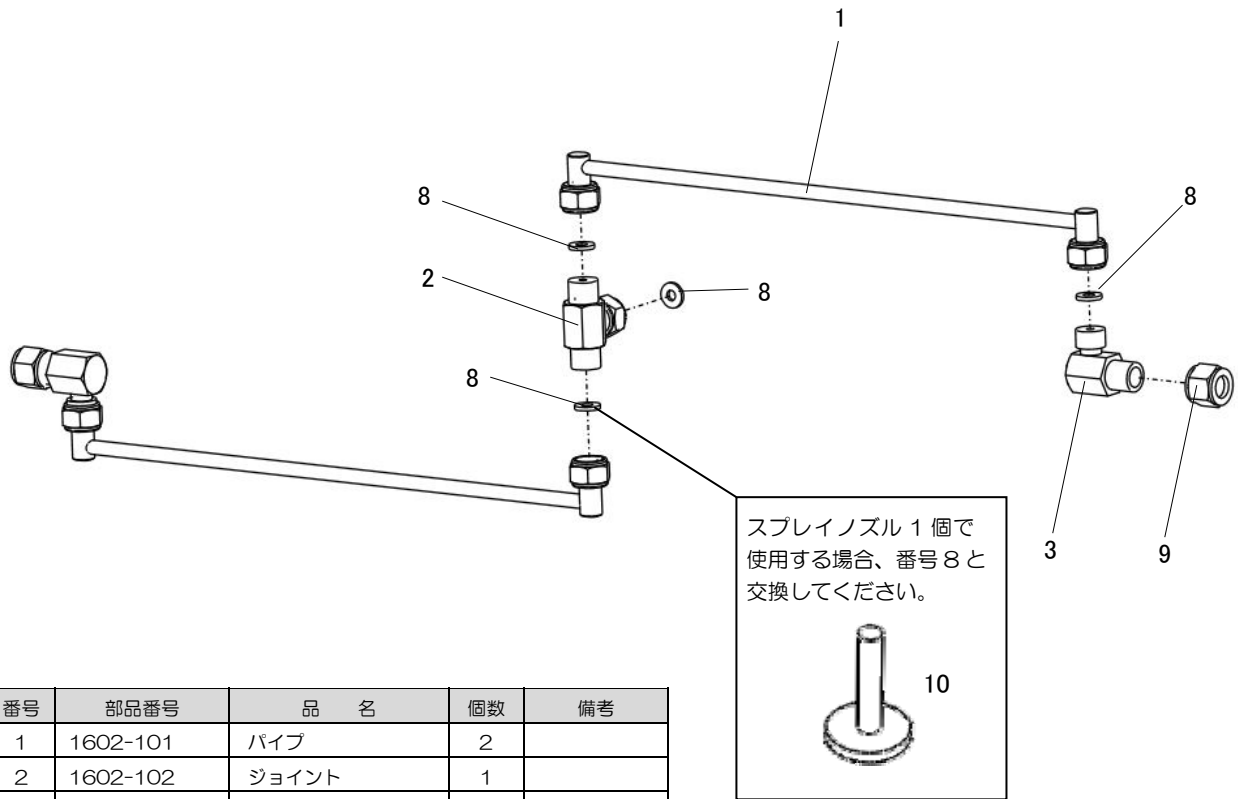
番号	部品番号	品名	個数	備考
27	361-0007	ベアリングナット	1	
28	1310-028	ベアリング	2	
29	322-0002	ハンドル	4	
30	309-0030	キャスト	6	
※31	103-6011	Oリング	1	
※32	101-6012	Oリング	1	
33	01-10615	六角ボルト	7	
34	85-50610	六角穴付止ネジ	3	
35	49-10220	割ピン	15	
36	2801	ゴムホースユニバーサルジョイント	1set	
37	1310-037	ロックナット	1	
38	362-0007	ベアリング用座金	1	
39	503-1008	マテリアルホース	1	
40	547-1008	エアホース	2	
41	248-2202	中間ニップル	1	
42	2817-001	ゴムホース中間ニップル	2	
43	1310-043	スペーサ	1	
44	1310-044	スペーサ	1	
45	1310-045	リング	1	
46	41-50600	パネ座金	7	
47	2801-002	ナット	2	
48	2801-003	ジョイント	2	
49	307-0006	ジャックバンド	4	
50	2922-009	スペーサ	2	
51	1310-051	スペーサ	1	

※印はスペアパーツとして常備されることをお勧めします。

ノズルエクステンション (PIP300 用)

ノズルエクステンション

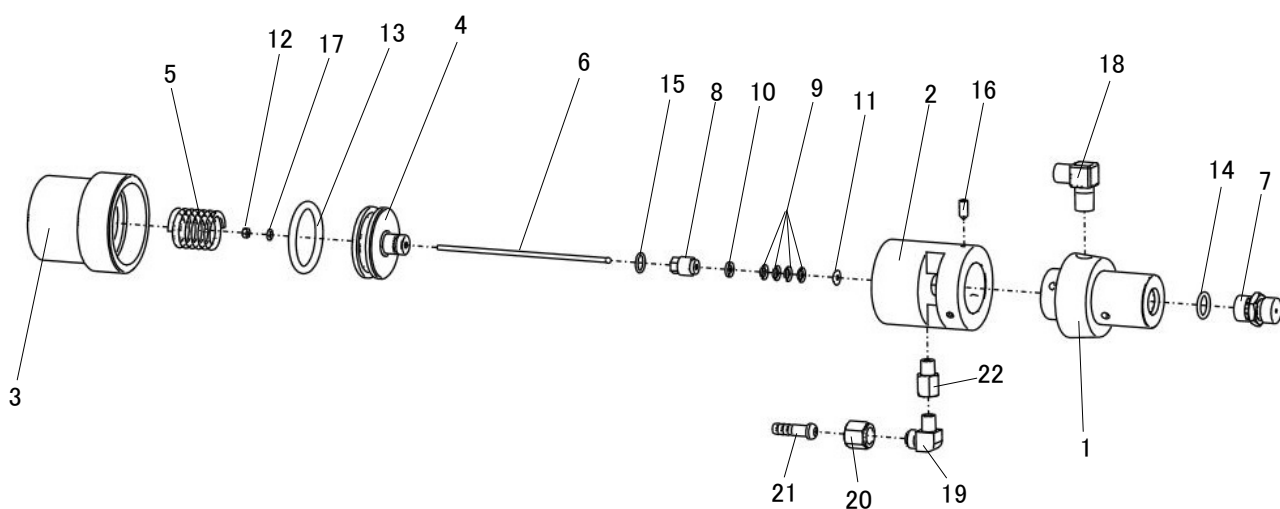
1602



番号	部品番号	品名	個数	備考
1	1602-101	パイプ	2	
2	1602-102	ジョイント	1	
3	1601-103	ヘッド	2	
4	欠番			
5	欠番			
6	欠番			
7	欠番			
8	146-3003	ガスケット	5	
9	1203-019	リテンションナット	2	G(PF)3/8
10	1602-010	プラグ	1	

APAG-P

1334



PIP自動ガン(PIP250・300用) APAG-P

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	1334-001	ガンヘッド	1	
2	1334-002	エアシリンダ	1	
3	1334-003	キャップ	1	
4	1334-004	ピストン	1	
5	1334-005	スプリング	1	
6	1334-006	ニードルシャフト	1set	
7	1309-009	シートハウジング	1set	
8	1203-113	パッキン押エ	1	
※9	V850320105	Vパッキン	4	
10	1203-124	パッキン当金	1	
11	1203-125	パッキン当金	1	

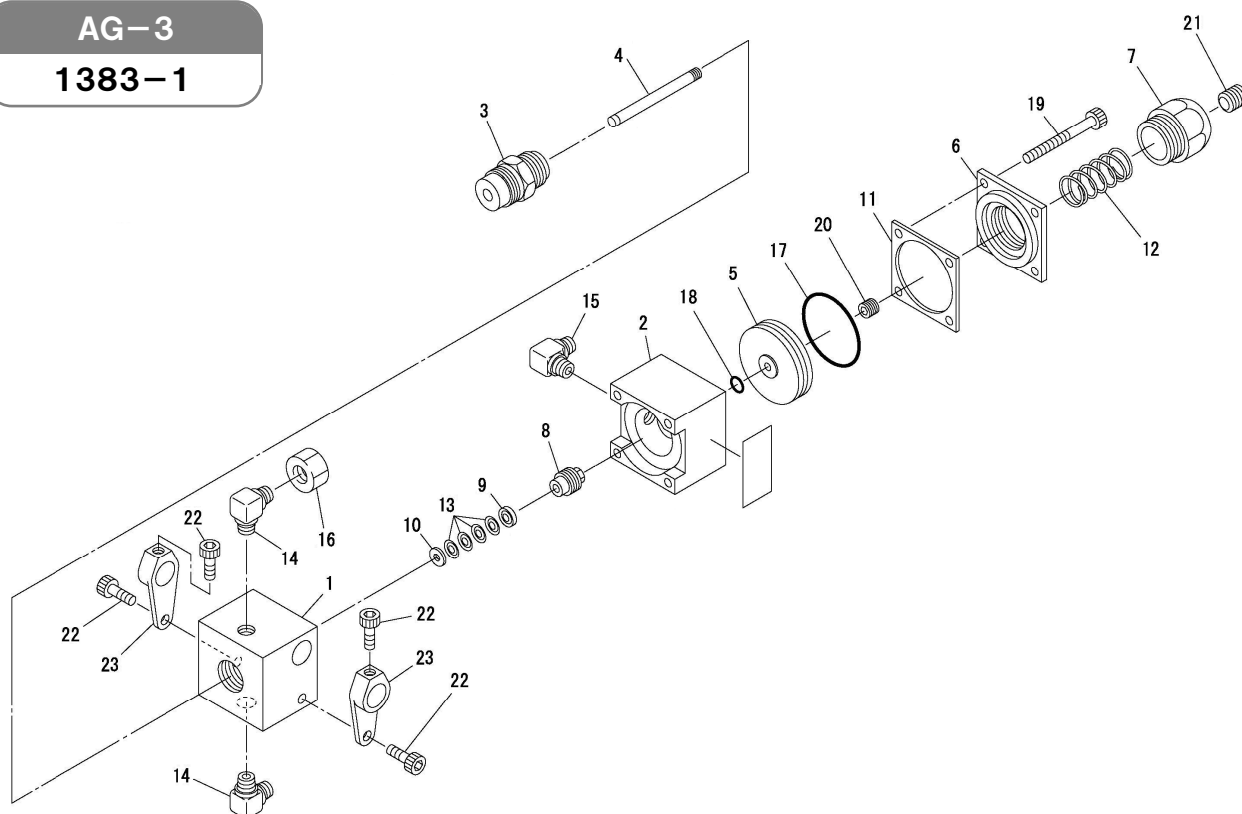
番号	部品番号	品名	個数	備考
12	1302-110	六角ナット	1	
※13	103-6029	Oリング	1	
※14	103-6011	Oリング	1	
※15	105-6013	Oリング	1	
16	85-50614	六角穴付止ネジ	3	
17	41-50400	バネ座金	1	
18	249-2202	L型ホースジョイント	1	
19	3210-001	L型ニップル	1	
20	2801-002	ナット	1	
21	2801-003	ジョイント	1	
22	280-2101	高圧メススニップル	1	

※印はスペアパーツとして常備されることをお勧めします。

ご注意：本機の形状および仕様は改良等により予告なく変更することがあります。

AG-3

1383-1



PIP自動ガン(PIP100用) AG-3

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	1383-001	ボディ	1	
2	1381-002	シリンダ	1	
※3	1381-003	シート	1	
※4	1381-004	ニードル	1	
5	1381-005	ピストン	1	
6	1381-006	エンドプレート	1	
7	1381-007	エンドキャップ	1	
8	1381-009	パッキンアジャスタ	1	
9	1203-124	パッキン当金	1	
10	1203-125	パッキン当金	1	
11	1381-013	ガスケット	1	

※印はスペアパーツとして常備されることをお勧めします。

■ オプション

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	03-80510	六角穴付ボルト	4	
2	1381-028	ガンホルダ	2	

■ 付属工具

No.	品番	品名	個数	備考
1	3511-201	専用レンチ	1	

ご注意：本機の形状および仕様は、改良等の都合により予告なく変更することがあります。

6

処理記録

部品の取替、分解掃除、事故不具合、修理などの処理をした時、その都度ここに記録をしておかれまして、後々まで管理に役立ちますので、是非記入を励行してください。

機 械 名	パイプ内面塗装機〈PIP100・250・300〉		購入	年	月	日
処理年月日	処理の部所	摘 要	結 果	処 理 者		
						自社・販売店・旭サナック
						自社・販売店・旭サナック
						自社・販売店・旭サナック
						自社・販売店・旭サナック
						自社・販売店・旭サナック

7

保証書

【保証内容について】

お買い上げ日から6か月、万が一故障が発生した場合、本保証書に記載の規定により無償修理いたします。

●保証規定

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づいて、お客様が正常な状態のもとでご使用になり、万一保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をご依頼ください。当社で点検・調査した後、その故障が材質・製造上の欠陥であると判明した場合は、無償にて故障箇所の修理または取り替えをさせていただきます。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けることがあります。
- 本製品の故障またはその使用によって生じた本製品以外に及ぼす損害については、当社はその責任を負わないものとします。
- 次のような場合には、保証期間中でも有償修理になります。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
 - お客様の使用上の誤り、あるいはお客様による改造、修理に起因する故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - 本製品に接続している当社以外の機器および交換した消耗品に起因する故障および損傷。
 - 正常な使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
 - 純正部品以外の部品が使用されている場合。
- ご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社営業所にご相談下さい。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only Japan.
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制約するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所にお問い合わせください。

【MEMO】

-
- 本機械を譲渡するときは、必ず機械に本書を添付して次の所有者に渡してください。
 - 本機械は、日本国内の法規に基づき製作されています。
- 本機械を日本国以外で使用するときは、その国の安全規格を遵守する必要があります。
-

令和 4年 7月11日 第17版

旭サナック株式会社

本社
愛知県尾張旭市旭前町新田洞 5050 番地 〒488-0852
TEL 0561-53-1213 FAX 0561-54-8847

URL : www.sunac.co.jp
E-mail : sunac_c@sunac.co.jp



営業所一覧

令和 4年 7月11日 第17版